

競技注意事項

- 1 本大会は、2014年度(財)日本陸上競技連盟競技規則及び大会実施要項により行うが、児童であることを考慮し、教育的配慮のもとに競技を進める。
- 2 ウォーミングアップについて
 - (1)ウォーミングアップは、補助競技場または屋内練習場で行うこと。ただし、競技開始1時間前の8時30分までは本競技場メインストリート、走幅跳・走高跳・ソフトボール投(やり投げ)ピットを使用してもよい。
 - (2)ウォーミングアップ場系の指示に従うこと。
- 3 招集方法について
 - (1)招集所は、本競技場北口ゲート付近に設ける。
 - (2)招集完了時刻は下記の通りとする。
トラック競技 = 20分前 フィールド競技 = 40分前
 - (3)リレー競技に出場するチームは、招集開始1時間前までに所定のオーダー用紙(受付時に配布)を受付または招集所へ提出すること。
- 4 競技場の使用について
 - (1)トラック競技出場者の入退場
競技場へは、招集所から係員の誘導により入場する。
トラック競技者は、フィニッシュライン到達後、係員の指示する場所から退場する。
ただし、4×100mRの第1・第4走者は南口ゲート付近から、第2・第3走者は北口ゲートからそれぞれ退場する。
 - (2)フィールド競技出場者の入退場
競技場へは、招集所から係員の誘導により入場する。
競技が終了した競技者は、競技役員の指示により最寄りのゲートから退場する。
入場・退場の際、本部前は通らないこと。
- 5 番組編成について(走路順・試技順)
トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載競技者氏名の左側の番号で示す。
- 6 競技について
 - <トラック競技>
 - (1)スタートについて
クラウチングスタートを原則とするが、スタンディングスタートも認める。
 - (2)リレー競技について
テークオーバーゾーン手前からの補助助走ゾーン10m(ブルーライン)の使用を認める。
第2・3・4走者は、自分たちで準備したマーカーをそれぞれ1カ所だけ使用することができる。また、各チームはそのマーカーを責任を持って撤去する。

なお、マーカーは、テーピングテープ、フロアラインテープ等を使用する。ガムテープや人工芝、マグネットシート等は使用しないこと。

リレー競技にエントリーし、競技することのない（実際に走ることがない）選手を対象とした100mのタイムトライアルをオープン種目として実施する。「友好100m」とし、表彰等は行わないが、記録証の対象とする。

なお、単独種目の県大会出場権は得られない。

(3) 80mHについて

高さ	70cm
1台目まで	13m
インターバル	7m
台数	9台
9台目からゴールまで	11m

(4) 同記録の場合について

写真判定1/1000秒で判定する。

それでも同記録の場合は、組ごとのレースで上の順位の選手が、総合順位で上位になる。

(例) 1組1着 A 14"00 2組1着 B 13"95 2組2着 C 14"00 総合順位1位 B 2位 A 3位 C

でも同記録・同着順の場合は、総合順位でも同順位とする。なお、県大会出場権に関わる順位の場合は、抽選により県大会出場者を決定する。

< フィールド競技 >

(1) 競技者は主催者が用意したマーカーを置くことができる。渡されたマーカー以外の使用は認めない。

(2) 競技場内での公式練習は2回とし、すべて競技役員の指示に従うこと。

(3) 競技に出場している競技者以外は、競技場内（トラック・フィールド）に立ち入ることを禁止する。

(4) 走幅跳について

3回の試技を行い、上位8位以内の競技者については更に3回の試技を行う。

上位8位以内の競技者については、合計6回の試技の最高記録で順位をつける。

同記録の場合は、その競技者の2番目（2番目も同記録の場合は3番目）に良い記録で順位をつける。

(5) 走高跳について

跳び方は正面跳（はさみ跳び）とし、マットへは足から着地が原則。背、腰から落下した場合は無効試技となる。

バーの上げ方は次のとおりとする。

性別	練習	1	2	3	4	5	6	7	以後
女子	90	95	100	105	110	115	120	125	+ 3cm
男子	95	100	105	110	115	120	125	130	+ 3cm

第1位決定のためのバーの上げ下げは、2cmとする。

県大会出場権に関わる順位の同記録については、順位決定戦を行う。

(6) ボール投げについて

器具ソフトボール公認 1 号球（男女共通）

試技 3 回（上位 8 位以内の競技者については、更に 3 回の試技を行い、合計 6 回の試技の最高記録で順位をつける。）

場所やり投げピット（投てき角度もやり投げ同様）

助走 15 m 以内

同記録の場合は、同順位とする。なお、県大会出場権に関わる順位の場合は、抽選により県大会出場者を決定する。

7 競技用靴について

競技は、シューズまたは陸上競技用スパイクシューズを使用すること。

（危険防止のため素足での競技は禁止）サッカー、野球用スパイク等の使用は認めない。

スパイクピンの長さは、9 mm 以内、ただし、走高跳は 12 mm 以内とする。なお、スパイクの直径は、先端が 4 mm で、数は、11 本以内とする。

8 表彰について

各種目とも、男女 3 位までの入賞者（チーム）にはメダル、6 位までの入賞者（チーム）には賞状を授与する。（リレーで 5 名エントリーしたチームには 5 名分のメダル・賞状を与える。）

9 その他

貴重品の管理は各自行うこと。盗難にあっても責任を負いかねるので十分注意する。

記録はその都度発表する。（北口ゲート付近）記録掲示板に貼付

県大会について

期 日 平成 26 年 7 月 6 日（日）

場 所 とうほう・みんなのスタジアム（あづま陸上競技場・福島市）

出場者 上位 11 名（チーム）

申 込 いわき地区大会当日各チームの代表者が参加料をそえて申し込む

最終競技「友好 100 m」終了後、1 時間以内に意思表示をすること。1 時間以内に意思表示がない場合は、出場しないものと判断する。あらかじめ、児童の意志と保護者の承諾を確認しておくこと。